

3月定例議会

〔期間2月19日～3月18日/28日間〕

- 19日 議案上程
- 22～25日 代表・一般質問、議案質疑
- 26～3/17日 各委員会（特別委員会含む）
- 18日 討論・採決

3月議会は、28日間行なわれました。今議会は、平成22年度の豊田市長「施政方針」及び豊田市教育長「教育行政方針」がしめされ、それに対して各派からの代表質問がなされました。代表質問では、「施政方針」及び「教育行政方針」について。一般質問では、緊急経済対策、安心安全なまちづくりなどが質問されました。

そして、予算決算特別委員会が26日、1日、5日、17日と開かれ各委員会後に各分科会として審議が行なわれました。17日に予算決算特別委員会の締めくくりとして分科会長報告がなされ採決が行なわれました。最終日において、各委員長報告（特別委員会含む）が行なわれ、討論を経て、全議案について採決が行なわれ、結果、全議案において可決され、請願2件については不採択となりました。

12日生活社会委員会後の予算決算特別委員会生活社会分科会では、「平成22年度豊田市一般会計予算」については、……

「救急高度化推進費について」

Q. 「応急手当インストラクターによる救命講習はどのような内容か」

A. 「平成21年度、一定の資格を持っている市民から救命講習の指導を行なうことのできる人材を募集し、研修を経て9人を応急手当インストラクターとして養成した。既に2月から試行的に活動を開始しており、市内で開催される救命講習に職員と共に指導者として参加している。平成22年度以降、応急手当インストラクターによる指導を本格化し、更なる救命講習受講者の増加を図りたい。」 ……など様々な質疑・意見がありました。

あきたか スナップ



元日 渡合神社



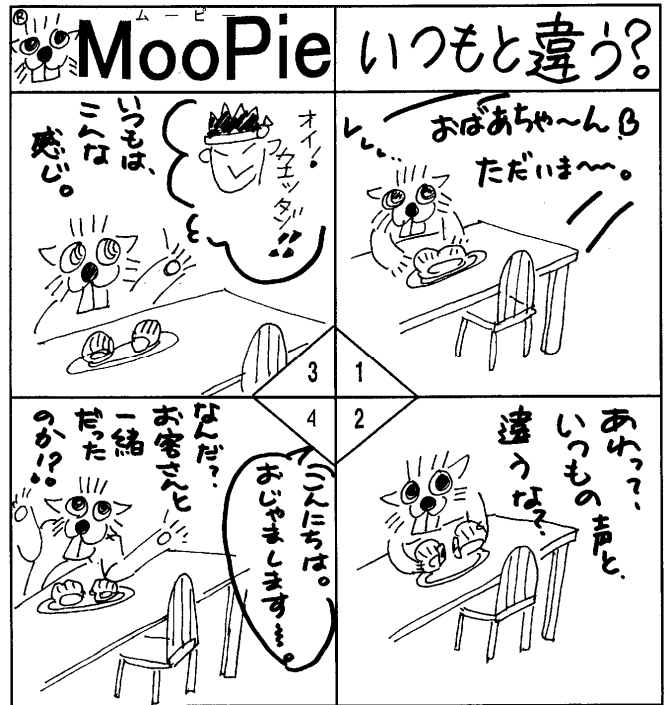
平成21年度教育推進大会



とよしんEクラブ渡辺氏講演



花の会 総会



四季折々

● 政権交代が行なわれて、早六ヶ月が過ぎました。皆さんの評価はどうでしょうか？ ● 私としては、納得のいくものではありません。 ● 例えば、豊田市に、三千四百万円の国からの補助が降りてくる。これは「子ども手当」の事務費である。全国総額で百十三億円になるという。 ● 一億円で学校が一つ建つ、ともいわれている。この財政難で、赤字国債を四十四兆円も発行するということに、平成二十一年度補正予算で付けるんですって。 ● 待機児童が全国で何千人といえるというのに、そうした政策を行なわずに、「事務費の補助金」だけで「百十三億円」も自治体には撒くのは、どうもおかしい話だ。 ● 本当に「国民の生活第一」と思っているのでしょうか？ 将来不安です(あ)